

section

1

集団面接のポイントを紹介！

民間の企業などでは規模が大きいので『**集団面接**』という言葉をよく耳にしますが、公務員試験ではあまり聞きませんよね。でも最近、特に人物重視で採用する市役所などの試験で課されていることが多いです。個別面接も労力が要りますから、受けるに値する人物かどうかのチェックをしたいわけですね！基本的には個別面接の練習をしていれば特別な対策は要りませんが、少しだけ特徴があったりします。

そんな「集団面接」ですが、「集団討論」と間違えないように気を付けて下さいね！間違えるわけねーだろ～って思うかもしれませんが、「集団面接だと思ってたんだけど、受験案内をよく見たら集団討論だった」などと、途中で気付いて焦っている受験生もいますから自分の受験先が課している試験内容については今一度確認しておきましょう！

では、さっそく『**集団面接のポイント**』について、サクッと紹介していきたいと思います。

★★★★☆

1

そもそも集団面接って何だ？



集団面接とは複数の受験生が同時に受ける面接試験のことで、面接官が3人、受験生が3～5人程度で行われるのが一般的です。面接時間に関しては1人あたり10分程度といわれているので、3～5人の場合、30分～50分ということになります。

質問の内容に関しては基礎的なものが多く、基本的には受験生に対して同じ質問が投げかけられるんですね。回答する順番は「左から順に」「右から順に」「〇〇さんからお願いいたします」など、面接官がランダムで指定してくるパターンが多いですが、たまに挙手性があったりします。

そんな集団面接ですが、個別面接と大きく異なる点は2点あります。1つ目は、**他の受験者と比較されやすい**という点ですね。採用側からすると差を見やすい試験となっています。2つ目はコンピテンシー評価型面接での**深掘り質問がほとんどない**という点です。

個別面接では、「行動特性」や「人柄」が見られますが、**集団面接では「志望動機」や「自己PR」などの簡単な質問に加え、『自分の意見』を求められる質問が多くなります。**例えば、「この市の課題は何だと思う?」「〇〇という時事ニュースについてどう思うか」などですね。とはいっても「行動特性」を見られる質問が無いわけではないので、きちんとした自己分析は必要不可欠ですよ!「その時どう行動したの?」「じゃあ工夫したことを教えて」といった、突っ込み質問はほとんどないと言っていいでしょう。

★★★★☆

2 集団面接の流れ・マナー

集団面接の中身、要は印象や内容の方がよっぽど大事ですから、流れやマナーに関してはそんなに深く考なくてOKです!基本的には集団面接試験が始まる前に面接官が注意事項や流れを教えてくれると思いますので、そのルールに従っておけば大丈夫!とりあえず本書で入退室時の基本的な流れとマナーについて紹介しておきますね!

【集団面接の入室の流れ・マナー】

STEP 1

先頭の人がドアをノックする(基本的には3回)

STEP 2

面接官が「どうぞ」と言ったらドアを開ける！

※入室後、まずは「失礼します」と挨拶

※ドアノブは持ったままでOK

※挨拶終了後、お辞儀をする

STEP 3

先頭の人にはドアノブを次の受験生に渡し、奥の席に向かう

※カバンを置く位置を指定されている場合は、自分の席に向かう途中で指定の位置にカバンを置く

※カバンを置く位置の指定が無い場合、席まで持っていく、自分とイスの間にカバンを置く

※2番目以降の受験生も先頭の人と同じように挨拶とお辞儀を行う。

※最後尾の人は入室し、試験官になるべくおしりを向けないようにドアを閉め、挨拶＋お辞儀

STEP 4

自部の席にて、手には何も持っていない状態で姿勢よく全員が集まるまで待機！

受験生全員の入室が終わり、席の前に付いた段階で面接官が「どうぞ、お座りください」などと声をかけてくれるので、そのタイミングで静かに着席し、集団面接開始！

【集団面接の退室の流れ・マナー】

STEP 5

面接官から「以上です」「終わりです」等終了の合図があったら、席を立って全員で「ありがとうございました」と挨拶!

- ※挨拶をしてから、お辞儀をする
- ※挨拶とお辞儀を同時にしないよう注意

STEP 6

ドアに近い人から退室開始(ドアに向かう)

- ※基本的には、入室時に最後尾だった方から退室する
- ※カバンを指定の位置に置いていた場合、ドアに向かう前にカバンを回収する

STEP 7

最初に退室する人は、ドアが閉まった状態で面接官の方を向いて「失礼します」と挨拶し、振り向いてドアを開け、退室する際にもう一度振り向いて礼をしてから、退室します。

- ※ドアが勝手に閉まってしまう場合は、次の人が挨拶し終わるまでドアを開けて待ってあげる
- ※2番目以降の人は「失礼します」と挨拶をしてから礼をして退室
- ※最後の方は挨拶をして礼をして退室した後、静かにドアを閉める
- ※毎度の事ですが、この時も挨拶と礼は別々に

3 集団面接のポイント！

【集団面接のポイント】

- 大きな声で！
- 30秒程度でまとめて話す
- 積極性もほどほどに
- 聞いているアピールが超重要！
- 意見が被っても焦らない
- 基礎的な質問の回答は準備しておく



集団面接の流れやマナーを紹介したので、次は試験中の重要ポイントについて紹介していきますね！

① 集団面接のポイント！

当たり前のことですが、集団面接では面接官に聞こえるように大きな声であいさつ・話をするのが大事です。そもそも声が小さかったら採点出来ないのでからね！元気にハキハキしゃべっていい印象を与えていきましょう！

② 30秒程度でまとめて話す！

他の受験者に迷惑をかけないためにも回答は簡潔にわかりやすく、具体的に30秒程度で答えていきましょう。試験開始後、面接官から回答の長さについても指示があると思いますが、30秒前後で答えるよう指示されるのが一般的です。

場合によっては1分でまとめて回答するように指示されることもあるかと思いますが、念のために基本的な質問に対する回答は30秒verと1分verを用意しておきましょう！

③ 積極性もほどほどに

アピールしようと積極的になりすぎてしまう人がいるのですが、このような方は少し注意が必要です。例えば、ある質問に対して準備ができた人から挙手性で答えていくというシステムの質問があるとしみます。このようなタイプの質問に対して、やる気をアピールしようとしすぎて周りを気にせず真っ先に手を挙げる人がいるんですね～。

もちろん積極的で何よりなのですが、他の受験生への気配りを行わずに何度も最初に発言しようとする方は逆に悪い印象も与えてしまいます。他の受験者の様子を伺い、それでも他の受験者が考えてるようだったら毎回最初に挙手してもOKです！他の受験生への配慮が出来ているうえで、毎回一番に発言できるなら、それは積極性という面においては100点満点ですね！

④ 聞いているアピールが超重要！

集団面接で特に注意しなければいけないのが、『**他の受験生の話を聞くときの態度**』です。他の人が発言しているときは相づちをうったり、うなづいたり『**しっかり聞いているアピール**』をしましょう！中には「△△さんの意見について〇〇さんはどう思いますか？」なんて聞かれることもりますから、自分の発言が終わったからといって気を抜かないように注意してくださいね。

ちなみに、**聞いている時の態度は合否に影響するくらい重要**です！本番では絶対に聞いているアピールをしていきましょう！

⑤ 意見が被っても焦らないこと！

集団面接を行う中で、『他の受験生と意見が被る』という場面に遭遇する方も多いと思います。皆さん真面目で公務員志望... 考え方や意見も似てきてしまいますからね！

もし意見が被ったとしても、その意見を変えたりせずに自分が思っていること、本当の意見をそのまま話せばOKです！意見が被ったからといって評価が下がることはありませんからね！「〇〇さんと同じような意見ですが」などと、一言フォローを入れておくと、他の人の意見もきちんと聞いているアピールが出来て尚良いです。同じYesでも、発言が他の方と一語一句同じ～なんてことはあり得ないですからね。もしそんな二方がいとしたら、きっとその受験生同士は親友になれると思いますよ～(笑)



集団面接ってなんか難しそうだな～！とりあえず他の人と意見が被っても焦らずに回答すればOKってことだね！
それと、俺は積極的過ぎるかもしれないからそこも注意しなきゃ 😊



そうだね！基本的には『個別面接』をする価値のある受験生かな～ってことでチェックされているから、これも『印象』が大事！
だから他の人の話を『聞いている時の態度』が超重要なんだ！

⑥ 基礎的な質問の回答は準備しておこう！

皆さんが一番気になるのはやっぱり『どんな質問が来るんだろう？』という部分ですよね！ということで受験生の皆さんのために、よくある集団面接の質問をまとめて紹介します！

最近「どう頑張っても5日はかかる仕事の締め切りが明後日とわかった時、あなたはどうするか？」のような問題(課題)に対する受験生の行動特性を見るための質問が多いように感じます。もう一度言っておきますが、回答は30秒程度でまとめて話しましょうね！では、いきますよ～！

集団面接の質問集

- どう頑張っても5日はかかる仕事の締め切りが明後日とわかった時、あなたはどうか？
- 仕事をするうえで困難なことに直面したり、壁にぶつかりしたらどうか？
- 市民に何度も説明しているのに理解していただけない時、あなたならどうか？
- 行政がしていた意外な取り組みは何かあるか？
- 自分ならしたくない行政の仕事はあるか？
- 自己紹介をしてください
- 志望動機を教えてください
- 自己PRをしてください
- 学生時代に頑張ったことは？
- 最近気になったニュースは？
- ライバルの市(県)はどこか、理由込みで教えてください
- あなたの長所
- あなたの短所
- なぜ民間でなくて公務員なのか？
- ストレス解消法は？
- 上司と意見が食い違った時、あなたはどうか？
- なんでこの市(県)なのか？
- この市(県)の良い点・悪い点を3つずつ教えてください
- 理想の職員像
- 10年後20年後のビジョン
- 今までで一番失敗したと思うことは何ですか？
- 職員になってどんな仕事をやってみたいか？
- 友人からはどう思われているか？理由も含めて教えてください
- 市(県)民からのクレームにどう対応するか？

集団討論のポイントを紹介！

最近は勉強よりも人物に重点を置いて採用試験を行う自治体が増えているため**集団討論**のような人物がみられる試験が**急増**しています。基本的には県庁や市役所など、地方公務員の採用試験で課されているパターンが多いですが、国家公務員の試験でも総合職や一般職の官庁訪問の一部で課されていたりします。

筆記試験の勉強とは違い、1人で対策することが出来ないうえ、情報が少なすぎるので、この**集団討論試験**に不安を抱える受験生が多いのは事実です。ということで、さっそく**集団討論のポイント**や**コツ**を細かく紹介していきますね！

★★★★☆

1 そもそも**集団討論**って何だ？



集団討論(グループディスカッション)試験とは5～10人程度の受験生を同じ部屋に集め、1つのテーマ(課題)について討論をさせる試験のことで、その討論の様子が面接官によって評価されるというわけですね！試験時間や試験人数は受験先によって違うのですが、人数は5～10人、試験時間は30分～90分が一般的です。

これだけの情報じゃ全然イメージできないですよ！ということで、まずは『**集団討論の流れ**』から紹介します！

【集団討論の流れ】

STEP 1

待合室などで他の受験生と一緒に試験開始まで待機

※この時、司会や書記などの役割を決めておくスムーズに試験が行える

※役割分担がNGな場合もあるので、臨機応変に対応してください

※皆で協力して試験しようとして声をかけておく

STEP 2

面接官の指示で入室し、アルファベットなどで振られた自分の席に着席する

STEP 3

テーマが公表されるので、そのテーマについて自分の意見をまとめる(5~10分程度)

※事前にテーマが知らされている場合はこの過程は無し

STEP 4

簡単に自分の意見やまとめを発表(1分程度)

STEP 5

討論スタート(30~90分程度)

STEP 6

最後にグループ全体のまとめを発表して終了

※討論するだけで終わり(発表無し)というパターンもある